



# 社会保険労務士法人柳澤会計Support Letter

## トピックス！ 企業が続々と男性の育児推進 三菱UFJ銀行の取り組み

三菱UFJ銀行は、2歳未満の子供を持つすべての男性行員に、約1カ月の育児休業の取得を事実上義務付ける制度を5月から始めます。具体的な内容は以下のとおりです。

○子供が0歳のとき、1歳のときの計2回の育児休業取得が義務付けられる  
⇒ 1回だけでもハードルが高いのに、2回もとなると、本人、会社ともになかなか大変と思われるかもしれませんが、とても思い切った制度です。

○10営業日の短期の育児休業と、通常の有給休暇などを合わせて約1カ月の長期育児休業を促す仕組み  
⇒ 一般的な育児休業とは異なり、社内で制度化されている10日間の短期育児休業制度と自分自身の有給休暇を組み合わせての取得です。半ば強制的に有給休暇を使うこととなります。

○子供が生まれる6週間前をめどに、休みを取る時期や期間などを書いた計画書を直属の上司に提出する  
⇒ 計画書には「育児休業取得のタイミングや家事分担などを明記する」こととしていて、とても具体的なことにまで踏み込んだ内容です。当然予定通りにならないこともあるはずですが、育児という目的のために休業するので、しっかりと計画書を提出させるのはもっともなことだと思います。

○上司は部下が計画通りに育児休業を取れるよう、職場での仕事配分などを調整する  
⇒ 上司の協力を義務としなければ、本人の希望のみでは制度は定着しません。

○「部下が育児休業を取れているか」で上司が評価される  
⇒ 査定の対象となるのであれば、上司も危機感をもって取り組むことでしょう。育児休業対象者が複数人いるような部署では、上司の負担も大きいのではないのでしょうか。

○現時点で対象の行員は約1200人  
⇒ メガバンクだけあり対象人数が多く、企業風土を変えるようなインパクトが見込めます。

(2019年4月19日 TOKYO Web 引用)

ところで2017年度時点で女性の育児休業取得率83.2%に対し、男性は5.1%（政府目標は、2020年に男性の育児休業取得率13%以上）となっています。三菱UFJ銀行のような、日本を代表する企業の取り組みが取得率向上への起爆剤となるか大いに注目するところです。

人手不足で優秀な人材を確保したい先進企業は、このような多様な働き方の選択肢を広げることに努力しています。日本では女性が男性に比べて家事負担をより重く担っているとされています。欧米諸外国に比べ、父親が育児に関わることが少なく限定的であることは間違いありません。男性社員の意識は、仕事中心から仕事と家庭の両立へと変化してきており、労務管理もそのような変化に対応していかなければ、社員のモチベーションの維持が難しくなります。

### <社会保険の制度を上手に活用しよう>

月の末日に社員が育児休業を取得していると、その月の社会保険料が、本人と会社の双方が免除になります。同月内に育児休業を取得し、復帰すると免除とならないので、月をまたいで取得するのがポイントです。さらに賞与月に重なれば、賞与分の社会保険料も免除されます。

また育児休業のために1カ月10日以下の出勤であれば雇用保険から育児休業給付金（休業開始時賃金日額×支給日数×67%（181日目から50%）が支給され、男性でも対象となります。この給付金は、公休日に育児休業が重なったとしても、公休日分も支給されるので、ぜひ活用しましょう。





## マンスリーピックアップ

経団連と大学が「通年採用」に合意。就活はさらに早期化・長期化へ。

経団連は新卒学生の通年採用を拡大することで大学側と合意しました。新卒一括採用が一般化している日本では、経団連の作成する指針に従って企業へのエントリーが可能となる就活解禁日が設定されています。学生は、この就活解禁日に合わせ企業情報の収集や応募する企業の検討を行っています。しかし、経団連と大学との通年採用拡大の合意により、春の一括採用に偏った慣行が見直され、自由な採用活動が広がる契機となりそうです。

今後は、中小企業も従来の慣行を見直し、通年採用も実施していくことが必要な時代になりそうです。

	メリット	デメリット
学生	自分の好きなタイミングで企業の採用選考に応募できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施している企業が少ない</li> <li>・就活が長くなり、勉強が疎かになる可能性がある</li> </ul>
企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人の応募者に対して割り当てる時間を長く確保でき、慎重に選考ができる</li> <li>・既卒者やグローバル人材などの多様な人材を確保できる</li> <li>・年間を通して採用活動ができるので、慎重に学生を選び、自社にマッチした新卒学生を採用することができる</li> <li>・内定を辞退した学生がいた場合でも、時期に左右されずに補完できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コストが増える</li> </ul>

(2019年4月19日 日経新聞 一部引用)

### 2019年 諏訪地方の桜特集

今年、諏訪地方の桜の開花は例年より少し遅めでした。私たちがこの春、散策し集めた春の風景をお楽しみ下さい。



横河川



横河川



諏訪湖岸



茅野市運動公園



茅野市運動公園



高島城



諏訪湖スタジアム



クリーンレイク



クリーンレイク



何かと忙しい4月が過ぎ、今年のGWは10連休という前代未聞の長期休暇に入りましたね。アクティブに過ごされる方がいる一方、家庭でゆっくりされる方も多いのではないのでしょうか。私は後者で、贅沢な時間を利用して日ごろ足りていない睡眠時間を補うべく、たっぷり寝たい気持ちです。が、それは逆効果で、むしろリズムを崩してしまう悪い例のようです。また、「5月病」は連休のあと、睡眠不足や仕事へのストレスが重なって起きてしまうことが多いそうです。大切なのは休みが終わったあと、普段の生活に戻った時に、いつもより朝食をしっかり食べ、30分だけ早く寝るように1週間心がける。そうすると体がかなり楽になるそうです。連休中も規則的な生活を心がけつつ休暇を楽しみ、連休明けのフォローに気を配りたいですね。(折井)

